

公立大学法人島根県立大学の年度評価実施要領の概要

項目別評価（法人と評価委員会が実施）

1. 法人による年度計画項目別評価

- 法人は、年度計画の記載事項ごとに、業務の進捗状況を次の5段階で自己評価。
- 「大学の教育研究等の質の向上」に関する項目については、5段階評価は行わない。

評点	評 語
5	年度計画を大幅に上回っている。（達成度は121%以上、かつ特に顕著な成果が得られたと判断できる場合／制度等が整備され、当該制度が他大学の模範となるような優れた機能を発揮している場合）
4	年度計画を上回っている。（達成度が101%以上120%以下／制度等が整備され、実際に機能している場合）
3	年度計画を概ね達成している。（達成度が91%以上100%以下／制度等が整備されている場合）
2	年度計画を下回っている。（達成度が71%以上90%以下／制度等の整備に関する検討段階である場合）
1	年度計画を大幅に下回っている。（達成度が70%以下／制度等に関する取組が行われていない場合）

注：評点の付け方について

ほぼ計画どおり達成した場合を「標準」とし3点を付す。4点以上は、進捗度が計画以上である場合に付すことが基本である。

制度等を整備する計画の場合、計画に沿って当該制度等を整備した場合は3点を付し、整備された制度等が既に機能を発揮していると認められる場合に4点以上を付す。

2. 評価委員会による検証・評価

○ 法人自己評価の検証

業務実績報告書、追加資料及びヒアリング等を通じ、調査・分析し、法人の自己評価を検証。

○ 中期目標項目別評価

中期目標項目別評価は、中期目標の大項目のうち次の5項目について行う。

① 社会情勢の変化に的確に対応した大学づくり ② 自主的、自律的な組織運営体制の確立 ③ 評価制度の充実及び情報公開の推進 ④ その他業務運営に関する重要事項	年度評価項目別評価における各項目の評点平均値により、S～Dの5段階で評価。
⑤ 大学の教育研究等の質の向上	特筆すべき点、遅れている点を示す。

S…中期目標の達成に向けて特筆すべき進捗状況にある。（年度評価項目別評価における各項目の評点の平均値が4.3以上）

A…中期目標の達成に向けて順調に進んでいる。（年度計画項目別評価における各項目の評点の平均値が3.5以上4.2以下）

B…中期目標の達成に向けて概ね順調である。（年度計画項目別評価における各項目の評点の平均値が2.7以上3.4以下）

C…中期目標の達成のためにはやや遅れている。（年度計画項目別評価における各項目の評点の平均値が1.9以上2.6以下）

D…中期目標の達成のためには大幅な改善が必要である。（年度計画項目別評価における各項目の評点の平均値が1.8以下）

全体評価（評価委員会が実施）

- 中期目標の達成状況又は中期計画の進捗状況を総合的に評価
- 改善すべき事項があれば記載する。
- 次の事項について積極的に評価するものとする。

- 他大学に模範となる成果が上げられたとき
- 中期目標・中期計画で想定した以上の顕著な成果が上げられたとき